資　料　提　供
令和４年９月２２日
医務課　安居・藏光・丸山
０７３-４４１-２６０４

令和４年度大規模地震時医療活動訓練の実施について

大規模災害時、県内広域にわたり甚大な被害が発生し、重傷者を含む多数の傷病者が発生するほか、医療施設の機能低下により十分な医療が確保できないことが予想されます。

本訓練は内閣府主催で行われ、南海トラフ巨大地震が９月３０日午前１１時に発生した想定で実施されます。

本県では、県庁南別館における災害医療本部訓練、南紀白浜空港やコスモパーク加太（県消防学校）におけるSCU開設訓練、災害拠点病院等における院内活動訓練等を実施し、大規模災害への対応力の向上を図ります。

※ＳＣＵ：航空搬送拠点臨時医療施設(Staging Care Unit)

訓練概要

・実 施 日：令和４年１０月１日（土） ８時 00 分～15 時 00 分（予定）
・参 加 者：約 500 人
(DMAT 約 60 チーム、DPAT 約 20 チーム、災害拠点病院等）
※DMAT：災害派遣医療チーム(Disaster Medical Assistance Team)
※DPAT：災害派遣精神医療チーム(Disaster Psychiatric Assistance Team)

・航空機等：ヘリ５機
陸自ヘリ１、海保ヘリ１、防災ヘリ 1、県警ヘリ 1、
ドクターヘリ１（和歌山）

・実施場所：和歌山県庁南別館、南紀白浜空港、コスモパーク加太（県消防学校）
ＤＭＡＴ指定医療機関等

訓練詳細

別紙のとおり

その他

・一般見学者向けの駐車場及び見学スペースは設けていません
・県主催の令和４年度和歌山県津波災害対応実践訓練と一部連動して実施します
・取材については、別に配布している『「令和４年度大規模地震時医療活動訓練」及び「令和４年度和歌山県津波災害対応実践訓練」の取材申込について』をご参照ください。

（別紙）

訓　練　項　目		訓練内容	訓　　練　　場　　所
①	ＤＭＡＴ活動訓練 ・調整本部 ・活動拠点本部 ・参集拠点	・各本部の立ち上げ、運用 ・ＥＭＩＳ（広域災害救急医療情報システム）による被害状況把握 ・支援ＤＭＡＴの受入 ・被災病院への派遣 ・患者搬送の全体調整	県庁南別館３Ｆ 日本赤十字社和歌山医療センター 南紀白浜空港
②	総合統制室（連絡・調整）訓練	・医療関係被災情報収集 ・ヘリコプターの運航調整 ・災害医療コーディネーターや医療関係機関との相互調整	県庁南別館３Ｆ
③	SCU 開設・運営訓練	・県内２か所にＳＣＵ設置 ・ヘリコプターや救急車による患者搬送	南紀白浜空港 SCU コスモパーク加太 SCU
④	情報収集訓練 患者搬送訓練 広域医療搬送訓練	・県警ヘリによる被災情報収集 ・ドクターヘリによる患者搬送 ・防災ヘリによる患者搬送 ・自衛隊機による患者搬送	南紀白浜空港 SCU コスモパーク加太 SCU
⑤	病院内訓練	・各病院における、災害対策本部設置、患者対応訓練	ＤＭＡＴ指定医療機関
⑥	医療物資搬送訓練	・医療資材や医薬品の搬送訓練や情報伝達訓練	医療物資搬送元 コスモパーク加太 SCU 南紀白浜空港 SCU
⑦	ロジスティクス訓練	・衛星通信による通信網確保 ・移動手段の確保　　等	各訓練会場

・訓練内容及びタイムスケジュールについては、状況により変更する場合があります。
・全国的な災害の発生状況等により訓練の一部又はすべてを中止することがあります。
（中止の判断は内閣府が行います。）